

令和5年 8 月 29 日

城里町議会議員 綿引 静男

議員研修報告書

研修先	全国町村議員会館
日 程	令和5年8月24日(木)
参加者	広報委員5名、議長、事務局1名 合計7名
<b>【内 容】</b>	
<p>○「町村議会クリニック」～町民に伝わる議会広報 講師：PRDESIGN JAPAN 株式会社代表取締役 佐久間智之</p> <p>◇クリニック町村 宮城県（川崎町、丸森町、色摩町、涌谷町、美里町） 山形県（遊佐町） 茨城県（城里町、東海村）</p>	
<b>【所感・課題等】</b>	
<p>・伝えたいこと（議会）と知りたいこと（住民）は違う。 ・議会が伝えたいことではなく、住民が知りたいことをわかりやすく。→住民目線 ・住民が手に取ってもらうために、表紙は大事。 ・人が一瞬で判断できるのは9～13文字程度、0.3秒で自分に関心があるかを判断。 ・「伝わる」工夫をすることが広報の役割。</p> <p>◇講師は、埼玉県三芳町の広報紙を日本一にした元職員、読まれずゴミ箱行きだった冊子を大改革した。 2020年に独立し、経験を踏まえた広報アドバイザーとして活動中。 今回の研修では、町村クリニックとして「しろさと議会だより74号」について、具体的に内容のアドバイスを頂き、意義ある研修となった。</p>	